

# 家庭教育学級新聞

NO.47



令和5年度第1号  
2023.6.26発行  
教育委員会子ども教育課

## 家庭教育学級合同開級式・講演会 5月18日(木)のぎくプラザホール 「幸せを育むコミュニケーション」 ～生きる力は、親子・養育者の言葉を変えれば育つ～



福井先生

講師は、江戸川大学名誉教授 福井嗣泰先生。福井先生の専門は心理療法(サイコセラピー)。千葉県教育庁スクールアドバイザーの他、コミュニケーションスキルアップ研修講師を多く担当されています。

演題のとおり、幸せになれるコミュニケーションについて普段の生活の中から例を挙げてお話くださいました。

子どもと関わっている大人が幸せな気持ちになれば、ちょっとした会話のこつで幸せを育んでいけるということ。福井先生の永年の研究とたくさんのご経験からのお話を伺うことができました。

### 福井先生のお話の中から～

- ・言葉の多様性を知ることによって相手を理解する。
- ・スキンシップは大切なコミュニケーション。
- ・人間関係は大きなストレス。ストレス耐性を身につける。
- ・相手の話を聞く態度を身につける。
- ・過去のつらい話はしない。
- ・これからのことを話す。(希望をもつ)

### 親子関係

→ 完全な親は存在しない。

- ・親は子育て方法を知らないまま子育てを始める。
- ・育児書と自分の子どもは一致しないのが普通。

### 気をつけたい親心……

- ・我が子に対して少しずつ要求水準が上がる。
- ・自分の考え・価値観などを押し付ける親心。
- ・我が子を少しでも良くみせたい親心。

### 家族コミュニケーションスキルアップ

- ・褒める・認める・受け入れる。
- ・人は楽しい話がしたい。
- ・会話は身近なところから。
- ・自分が楽しい嬉しいと感じたことから話す。



## 各園・学校で家庭教育学級が始まりました。

親子で歯磨き教室  
なんごうこども園 5/22 蓮沼小学校 6/6

講師は、山武市役所健康福祉部 伊藤美玖さん他2名の歯科衛生士の皆さん



なんごうこども園  
人形劇で歯磨きの大切さをわかりやすく教えていただきました。仕上げ磨きは、保護者の皆さん。膝の上で丁寧に磨きます。飲み物には、たくさんのお砂糖が含まれていることも知りました。



蓮沼小学校 1年生  
染め出しを行い、どのくらいきれいに磨けるか。子どもだけではどうしても磨き残しがありました。鏡をよく見て、どこに汚れが残っているか自分で確かめることができました。小学校低学年のうち、大人が仕上げを見てあげたほうが良いそうです。

子どもの人権教室 大人 CAP  
しらはたこども園 5/29 日向小学校 6/9

CAPは Child Assault Prevention(子どもへの暴力防止)の頭文字をとったものです。

CAPは、いじめ、誘拐、虐待、性暴力といった様々な暴力から自分を守るための人権教育プログラムです。就学前、小学校低学年・高学年と、子どもの発達段階に合わせてプログラムが組まれています。



しらはたこども園



日向小学校

子ども CAP は大人 CAP とセットで行います。子どもへの暴力を防ぐには、周りの大人が話を聴き、気持ちを受けとめ、子どもの立場に立って行動の選択肢を考える必要があります。そのため、大人 CAP では、子どもの人権尊重、暴力の基礎知識、暴力防止のためにできることなどを伝え、共通理解を図ります。(ENJOY CAP 資料より)



全こども園で予定されています。ぜひ会場に足を運んでください。

参加者の声

- ・子どもへの接し方を考えるきっかけとなりました。
- ・様々な暴力から、どうやって子どもが身を守っていけば良いのかがわかりました。
- ・初めて参加しましたが、すごく勉強になりました。